

令和3年度 美術科

教科	芸術	科目	美術 I	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	「美術 1」 (光村出版)						
副教材等							

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

丁寧に制作に取り組む姿勢を身に付け、新しい自分の表現を発見しましょう。

2 学習の到達目標

- ・材料、用具の扱い方を学び、表現の幅を広げる。
- ・題材に変化を付け、様々な能力を引き出す。
- ・制作途中の作品を互いに鑑賞させ、違いやよさを見つけさせる。

3 学習評価 (評価規準と評価方法)

観 点	a:美術への 関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観 点 の 趣 旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評 価 方 法	制作の様子 ワークシート 制作途中の作品	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 完成作品	制作途中の作品 完成作品	ワークシート 発言内容
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	オカリナ基本形	【鑑賞】 オリエンテーション ・教科書等を鑑賞し多様な表現形式について学び「美術I」の学習イメージを持つ。 【立体】 ・粘土と用具の扱いを学び、説明に従って制作する。 ・基本形の特徴、音と音階の出る仕組みを理解する。 ・作品全体に、彫り文様を施す。 ・制作レポートを丁寧に書く。	○			○	a: 美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 d: 美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化についての理解を深めている。 a: 手順、材料の使用方法的確認ができています。 c: 立体を把握し基本形を確実に制作できている。仕組みを理解し音が出るように制作できている。 b: 作品全体に彫り文様を施している。 d: 完成作品を客観的に観察し正しい文章で表現できる。	鑑賞レポート 鑑賞活動の様子や発言内容 用具、材料の適切な使用 制作の様子 制作途中の作品 制作レポート 完成作品
	平面構成	【デザイン】 ・色彩基礎、色彩構成 ・スケッチブックに作図する。 ・アクリルガッシュと筆の扱いを学び、混色して配色カードと同じ色をつくり美しく彩色する。 ・明度、彩度、色相を学び、条件に合った箇所に彩色する。	○		○	○	a: 学習内容に関心を持ち、アクリルガッシュ、用具の特性を理解し、正しく使うことができる。 b: 混色ができている。 c: 明度、彩度、色相を理解している。	用具、材料の適切な使用 制作の様子 制作途中の作品 完成作品
	高校展レポート	【鑑賞】 ・高校展を鑑賞し、レポートを丁寧に書く。	○			○	a: 作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などに関心を持ち、作品について理解しようとしている。 d: 作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感知取り、理解を深めている。	鑑賞レポート
2学期	油画・ナイフだけで描く自画像	【絵画】【鑑賞】 ・画用紙にコンテで明暗を意識して自画像を描く。 ・油絵の具、ペインティングナイフの扱い方を学びながらボードキャンバスに下塗りする。 ・絵を描いている自分の上半身を、鏡を見ながら制作する。 ・明暗を色に置き換え、立体的にとらえる。 ・混色を工夫し、人物と背景との関係をとらえる。 ・相互鑑賞し、制作レポートを丁寧に書く。	○				a: 学習内容に関心を持ち、油絵の具、材料の使用方法的理解している。 c: 絵の具の特性を生かし、表現方法を工夫している。 b: 自分の特徴を表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組む。 c: 明暗や立体を理解し色に置き換えることができる。 d: 完成作品を客観的にみることができている。正しい文章で表現できている。	用具、材料の適切な使用 制作の様子 制作途中の作品 制作レポート 完成作品

